

沼尾翔子 vocal
遠藤ふみ piano
甲斐正樹 contrabass

2024 07月31日 (水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



遠藤ふみ

1993年2月生まれ。ピアノをさわって音を出すことが多い。2023年11月現在、継続して活動しているユニットに幽けき刻、鏡の声、Uquwa、Thieves、PFIPT、奥遠宮、竹々、хадгал агдах、フジワラサトシ+など(名前があるものに限定して記載)。性質と性質の境界のようなどころへの関心が強い。2023年2月、FtarriレーベルのHitorriよりソロCD『つめたい光、あたたかい青の中』をリリース。

演奏予定・音源情報：<https://linktr.ee/e23227>

沼尾翔子

言葉をうたい、言葉のない音を声を楽器として演奏する。10歳頃から歌うことに興味を持ち、見よう見まねで弾き語りをしたり、合唱団で歌ったりする。専門学校卒業後、アイルランドの大学でジャズを主に、ボーカルや作曲を学び、2021年帰国。帰国後は、Uquwa(遠藤ふみ piano、阿部真武 electric bass、白石美徳 drumsとのカルテット)や、ephemeron(伊藤シュンペイ guitarとのデュオ)、弾き語りで自身の曲などを歌っている。2023年、オリジナル8曲を収録したアルバム「Live at Ftarri - Lena」をFtarriレーベルよりリリース。

甲斐正樹

幼少期に、前衛美術グループ”具体(Gutai)”、の山崎つる子氏に自由な芸術表現を習う。大学入学時に、ジャズ研究会に入りコントラバスを始める。専攻では、ユング心理学、河合隼雄について学び、自己の深い場所とのつながりを考え始める。大学卒業とともに、浜村昌子氏にインプロビゼーション、を習い、多大な影響を受ける。その後、アメリカにてBerklee College of musicに奨学金を得て入学。その後、ノルウェーの首都オスロに住み、ノルウェー国立音楽学校にて学ぶ。Christian Wallumrød, Håkon Thelin, Anders Jormin からのレッスンを受け北欧の音楽を学ぶ。